インテリジェント・システムのための システム最適化と機械学習技術

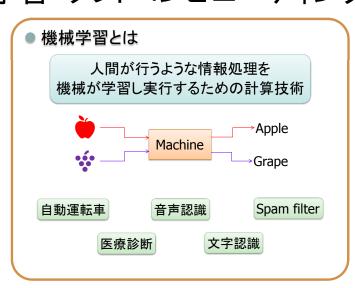


CHIBA UNIVERSITY School of Engineering Dept. of Electrical and Electronic Eng.

システム数理教育研究分野 准教授 岡本 卓

システム最適化・機械学習・ソフトコンピューティング





ソフトコンピューティング 【ヒューリスティクス】

経験則に基づいてある程度優れた問題解決を図る

- ✓ニューラルネットワーク
 - > 人間や生物の脳を模倣した機械学習器
- ✓ 進化計算
 - > 生物の進化の過程を模倣した最適化アルゴリズム
- ✓ファジィ, カオス
- ✓ 自己組織化マップ, ベイジアンネットワーク
- ✓ メタヒューリスティクス

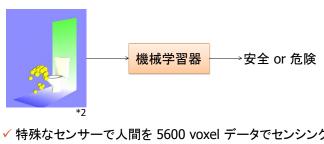
取り扱いやすさ・頑健性・低コストを優先した計算技術

応用事例と研究シーズ



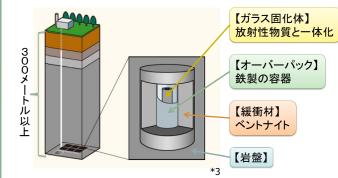
✓ 進化計算を用いたコーディネート提案

►イレ・浴室の見守りシステム



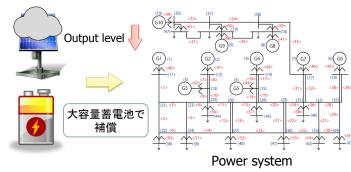
- ✓ 特殊なセンサーで人間を 5600 voxel データでセンシング
- ✓ 入力: 5600 voxels, 出力: 安全 or 危険
- ✓ 約 32,000 データを用いて学習
- ✓ 90%程度の識別率を達成

● 放射性廃棄物地層処分緩衝材設計



- ✓ 緩衝材設計問題を19制約7目的最適化問題として定式化
- ✓ カオス最適化手法, STOM, 自己組織化マップを 組み合わせた意思決定システム

電力系統用蓄電池最適配置·運用計画



- ✓ 系統安定化に対してもっとも有効な蓄電池配置・運用法は?
- 蓄電池配置・運用計画問題を定式化
- ✓ 進化計算・メタヒューリスティクスを用いた解法

定式化とモデル化(研究の流れ)

定式化ができたら70%完了

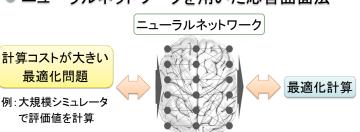
■ システム最適化

- 1. 入出力関係と変数の整理
 - > 独立変数, 従属変数の整理
- 2. 決定変数, 目的関数, 制約条件の決定
- 3. 最適化手法の選定・開発

■機械学習

- 1. 入出力関係と特徴量の洗い出し
 - ▶ 何を入力して何を予測するか?
- 2. 学習問題の種類の決定
- ▶ 教師あり・なし,出力のクラス等,データセットの規模等 3. 機械学習技術の選定・開発

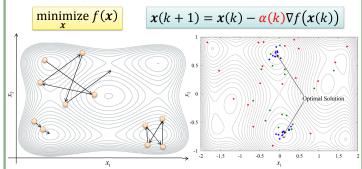
ニューラルネットワークを用いた応答曲面法



評価関数を学習

- ✓ 評価関数の近似関数(応答曲面)を生成しつつ最適化
- ✓ 計算コストの大幅な削減
- 電力系統用蓄電池最適配置・運用計画問題に応用

● カオス最適化手法



- ✓ カオス現象を利用した最適化手法
- ✓ 高次元(100~1000変数)問題で優れた探索性能
- ✓ 有制約最適化手法やパラメータフリーの手法を開発
- *1 http://www.tokyometro.jp/station/index.html
- *2 http://www.ideaquest4u.com/rd/rd04/

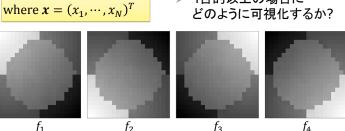
● 高次元パレート解の可視化

多目的最適化問題

> 無数の解集合

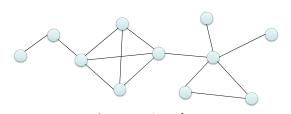
maximize $f_1(x), ..., f_P(x)$

- 選好解の選択
- ▶ 4目的以上の場合に



- ✓ 高次元データを可視化できる自己組織化マップを応用
- 自己組織化マップの派生法を用いた手法を開発

ネットワーク最適化・最適設計



<u>ネットワークモデル</u>

- ✓ 経路選択問題の高速解法の開発
- フロー(交通流・物流・人・生産物)を伴う ネットワークの最適化に応用可能
- ✓ 成長を伴う複雑ネットワーク設計法の開発

